

3学期の漢字

たしかめ 35

173	172	171	170	169
失	望	願	連	共
失敗し、全てのものを失った。	待ち望み、やっと買ったぞ望遠鏡。	祈願とは、願いを込めて祈ること。	連休に、子どもを連れて家族旅行。	男女共、いっしょに学ぶ男女共学。

たしかめ 36

178	177	176	175	174
底	老	敗	低	辺
船の底に穴が開き、海底に沈んだ。	年老いて目も耳も老化した。	戦いに敗れて悲しい敗戦投手。	低い声なので低音のパートを歌う。	岸辺の周辺に水鳥の群れ。

たしかめ 37

183	182	181	180	179
完	衣	管	陸	票
最後まで走りきったよ、完走だ。	もう夏だ、涼しい衣服に衣替え。	水道管、水を通す管のこと。	飛行機が空港に着陸した。	選挙の開票結果を聞く。

たしかめ 38

188	187	186	185	184
努	希	残	別	験
彼は毎朝早起きに努める努力家だ。	努力の先に希望が芽生える。	残飯が残らぬように全部食べた。	転校で別れる友の送別会。	実験で調べたことが試験に出た。

たしかめ

35

173	172	171	170	169
しっ敗 ^{はい} し、すべてのものをうしなつた。	まちのぞみ、やつとかつたぞぼうえん鏡 ^{きやうきやう} 。	祈 ^き がんとは、ねがいを込 ^こ めて祈 ^{いの} ること。	れんきゆうに、こどもをつれてかぞくりよう。	だんじよとも、いっしよにまなぶ だんじよきようがく。

たしかめ

36

178	177	176	175	174
ふねのそこに穴 ^{あな} があき、かいていに沈 ^{しず} んだ。	としおいてめもみみもろうかした。	たたかいにやぶれてかなしいはいせんとうしゅ。	ひくいこえなのでていおんのパートをうたう。	きしべのしゅうへんにみずどりのむれ。

たしかめ

37

183	182	181	180	179
さいごまではしりきつたよ、かんそうだ。	もうなつだ、涼 ^{すず} しいいふくにころも替 ^か え。	すいどうかん、みずをとすすくだのこと。	ひこうきがくうこうにちやくりくした。	せんきよのかいひようけつかをきく。

たしかめ

38

188	187	186	185	184
彼 ^{かれ} はまいあさはやおきにつとめるどりよくだ。	とりよくのさきにきぼうがめばえる。	ざんぱんがのこらぬようにせんぶたべた。	てんこうでわかれるとものそうべつかい。	じっけんでしらべたことがしけんにでた。

193	192	191	190	189
察	候	産	巢	束
パトカーで見回りを する警察官。	天候に恵まれ、運動会 は大成功。	赤ちゃんを産むことを 出産という。	鳥の巣箱を木にかけた。	誕生日に花束を贈る約 束をした。

198	197	196	195	194
散	鏡	億	兆	特
落ち葉 散る公園の中 を散歩する。	反射望遠鏡には鏡を 使う。	大金持ちの億万長者。	一億の一万倍が一兆 です。	特別に速い列車が特 急だ。

202	201	200	199
笑	勇	覚	民
笑い話に笑い転げて 大爆笑。	勇ましく敵と戦う勇 者ヘラクレス。	理屈より感覚で覚える ことが大事。	草原の民と呼ばれる 遊牧民族。

たしかめ

39

193	192	191	190	189
パトカーでみまわりをする 警さつかん。	てんこうに恵まれ、うんどうかいはいだいせいこう。	あかちゃんをうむことをしゅっさんという。	とりのすばこをきにかけた。	誕生ようびにはなたばを贈るやくそくをした。

たしかめ

40

198	197	196	195	194
おちばちるこうえんのなかをさんぽする。	はん射ぼうえんきようにはかがみをつかう。	おおがねもちのおくまんちようじゃ。	いちおくのいちまんばいがいつちようです。	とくべつにはやいれっしやがとつきゆうだ。

たしかめ

41

202	201	200	199
わらいばなしにわらいころげてだい爆しょう。	いさましく敵とたたかうゆうしやヘラクレス。	り屈よりかんかくでおぼえることがだいじ。	そうげんのたみと呼ばれるゆうぼくみんぞく。